

助成対象団体事例紹介

流通販売

温泉地に工房開設、旅館やフリーマーケットで販売

谷口 光之(グリーンボランティア「森林づくり三重」)

間伐活動地の地元温泉に工房を開設

グリーンボランティア三重は県内各地域に支部がありまして、主に間伐を活動の主体としています。その中の湯の山温泉というところにはグリーン工房という工房があり、ここで間伐材を使って製品をつくっています。



湯の山温泉「グリーン工房」での木工教室

温泉の宿泊施設にパンフレットを置いてもらったり、温泉協会のホームページで紹介してもらっており、それを見たお客さんが木工体験に来てくれています。参加者は家族連れが多いので、木工体験は小さい子どもにも出来るものが中心です。安全第一ですので、危ない作業にはインストラクターがつきます。

観光地の展望台やベンチやプランター・器づくり

この工房には大型の木材を加工する設備もあり、観光地でつかう展望台やベンチなどをインストラクターがつくっています。安全柵に使う杭などもつくっています。その他、薪やチップ、看板や道標、プランターや各種の器などもつくっています。



これらの製品は、温泉旅館や道の駅などに置いていただいたり、地元の街のイベントや県内のフリーマーケットに参加して販売しています。工房は日曜日しか開店していないのですが、2008年度は52回開店して、年間約250人が体験木工をしたり、商品を買ってくれています。

掲載ホームページ 森ナビ <http://www.morinavi.com/report/7018.php>